



## 2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年7月27日

上場会社名 中央発條株式会社 上場取引所 東・名  
 コード番号 5992 URL <https://www.chkk.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小出 健太  
 問合せ先責任者 (役職名) 総合企画部長 (氏名) 藤田 誠一 (TEL) 052-624-8539  
 四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	24,006	18.2	△53	—	1,302	56.1	804	202.3
2023年3月期第1四半期	20,318	0.1	△391	—	834	34.3	265	△8.5

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 4,786百万円(—%) 2023年3月期第1四半期 205百万円(△88.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	31.84	—
2023年3月期第1四半期	10.67	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	113,661	73,181	60.6
2023年3月期	107,115	68,565	60.0

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 68,829百万円 2023年3月期 64,236百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	16.00	—	2.00	18.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	8.00	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	97,000	4.6	1,300	266.7	1,400	△11.0	200	△58.5
								8.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 ー社(社名)ー 、除外 ー社(社名)ー
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	25,542,396株	2023年3月期	25,542,396株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	288,840株	2023年3月期	286,896株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	25,254,131株	2023年3月期1Q	24,919,032株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等につきましては、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8
(セグメント情報等) .....	9
参考資料 .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における主要取引先の自動車生産台数は、半導体不足等を要因とした生産調整が緩和され、また新型コロナウイルスの影響緩和による市場回復も相俟って、国内・海外ともに前年同四半期に比べ増加いたしました。

このような状況のなか、当社グループの当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高が前年同四半期に比べ36億8千8百万円増収（前年同四半期比18.2%増）の240億6百万円となりました。この売上高は鋼材高騰の売価反映と為替変動の影響等約13億円を含み、実質的な売上高の増収は23億円となりました。

損益の状況につきましては、前年同四半期に比べ3億3千7百万円増益の5千3百万円の営業損失（前年同四半期は3億9千1百万円の営業損失）となりました。主要取引先の自動車生産台数の増加、北米地域の黒字化を含むグローバルでの合理化改善、前年生じた動力光熱費等の一部売価反映などの増益要因がインフレ影響を凌駕し、増益となりました。経常利益は営業損失幅の縮小に加え、第1四半期末の実勢為替レートが前期末に比べ円安方向に振れ、外貨建保有資産の評価換算益が営業外のプラス収益方向に振れたこと等により、前年同四半期に比べ4億6千8百万円増益の13億2百万円（前年同四半期比56.1%増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期に比べ5億3千8百万円増益の8億4百万円（前年同四半期比202.3%増）となりました。

当連結会計年度業績予想に対し当第1四半期連結累計期間の期間按分平均による進捗のペースは売上高がオープンペース、営業利益は想定内レベル、経常・当期純利益は過達ペースとなっております。営業利益は主要取引先の自動車生産台数の第2四半期からの増加、インフレ影響に対する商慣行に従った売価反映及び全社挙げての合理化改善の加速化により通期では公表値を過達見込みです。一方、経常・当期純利益は為替が想定レートに対し大きく円安となっていることを主要因とし、第1四半期時点では過達ペースとなっておりますが、為替は今後不透明性があり、また当期純利益に対しては地域別の収益状況の変動により合弁パートナーの持分株式に対する配分利益変動等の影響も考慮し、今回公表値は修正いたしません。活動としては、全指標公表値を過達すべくあくなき努力を継続いたします。

中長期に目を転じますと、本年は5月末に策定した『中長期経営計画』の初年度にあたり、売上高1,000億円以上を目指す既存製品に対する拡販投資、高収益及びEV関連の新製品に対する新規投資、SDGs投資など通常年の約2倍の設備投資を計画するマイルストーンとなる年度です。本年及び来年を「先行投資期間」とし、集中投資及びボーダレス直材調達などの抜本的な原価低減の基盤強化などを行い、その後の「投資回収期間」で確実にペースアップした収益確保を実現し、中長計目標である売上高1,000億円以上、営業利益率・ROE 5%達成を目指します。

今後も、クリエイティブ・カンパニーとして信頼され続ける『100年企業』を目指し、『社会』と『人』に優しい持続的に企業価値を高め続けられる会社づくりに邁進します。

セグメントの業績は、次のとおりであります。なお、売上高はセグメント間の売上高を含んでおります。

[日本]

売上高169億6千6百万円（前年同四半期比15.3%増）、営業損失4千9百万円（前年同四半期は1千3百万円の営業損失）となりました。

[北米]

売上高23億8千2百万円（前年同四半期比23.4%増）、営業利益1千5百万円（前年同四半期は2億2千5百万円の営業損失）となりました。

[中国]

売上高30億5千9百万円（前年同四半期比13.4%増）、営業利益2億2千万円（同40.9%増）となりました。

[アジア]

売上高40億4千3百万円（前年同四半期比11.6%増）、営業利益1億8千3百万円（同92.4%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

### (資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は464億3千万円となり、前連結会計年度末に比べ9億5千7百万円増加(2.1%増)いたしました。これは主に現金及び預金の増加(24億4百万円)及び受取手形及び売掛金の減少(12億4千8百万円)によるものであります。

固定資産は672億3千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ55億8千9百万円増加(9.1%増)いたしました。これは主に投資有価証券の増加(47億5千3百万円)によるものであります。

この結果、総資産は1,136億6千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ65億4千6百万円増加(6.1%増)いたしました。

### (負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は242億5千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億4千8百万円増加(2.3%増)いたしました。これは主に未払費用の増加(13億7千1百万円)及び賞与引当金の減少(7億円)によるものであります。固定負債は162億2千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ13億8千1百万円増加(9.3%増)いたしました。これは主に繰延税金負債の増加(14億1千9百万円)によるものであります。

この結果、負債合計は、404億8千万円となり、前連結会計年度末に比べ19億3千万円増加(5.0%増)いたしました。

### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は731億8千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ46億1千5百万円増加(6.7%増)いたしました。これは主にその他有価証券評価差額金の増加(33億4千8百万円)によるものであります。

この結果、自己資本比率は60.6%(前連結会計年度末は60.0%)となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年4月26日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,006,593	12,411,227
受取手形及び売掛金	15,840,048	14,591,997
電子記録債権	2,490,069	2,592,517
商品及び製品	4,613,523	4,202,476
仕掛品	1,513,326	1,524,188
原材料及び貯蔵品	8,202,651	8,860,892
未収入金	1,094,622	637,156
その他	1,774,902	1,669,088
貸倒引当金	△62,322	△59,023
流動資産合計	45,473,415	46,430,520
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	30,637,109	31,186,599
減価償却累計額	△25,087,790	△25,444,904
建物及び構築物（純額）	5,549,319	5,741,694
機械装置及び運搬具	66,499,629	67,680,205
減価償却累計額	△54,906,279	△55,697,261
機械装置及び運搬具（純額）	11,593,350	11,982,944
土地	9,386,527	9,456,305
建設仮勘定	2,904,094	2,882,973
その他	11,767,117	12,045,139
減価償却累計額	△10,801,151	△11,023,068
その他（純額）	965,965	1,022,070
有形固定資産合計	30,399,256	31,085,988
無形固定資産		
ソフトウェア	149,505	135,795
その他	16,236	17,825
無形固定資産合計	165,742	153,620
投資その他の資産		
投資有価証券	22,048,931	26,802,792
長期前払費用	668,525	652,236
繰延税金資産	199,035	187,871
退職給付に係る資産	7,925,067	8,103,968
その他	291,400	299,855
貸倒引当金	△56,053	△55,331
投資その他の資産合計	31,076,906	35,991,392
固定資産合計	61,641,904	67,231,000
資産合計	107,115,320	113,661,520

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,791,051	11,788,408
電子記録債務	1,615,050	1,692,417
短期借入金	711,500	739,500
1年内返済予定の長期借入金	4,550,963	4,504,396
リース債務	95,809	99,041
未払金	982,878	644,147
未払費用	1,724,824	3,095,923
未払法人税等	316,186	346,953
賞与引当金	1,411,775	711,417
役員賞与引当金	60,444	17,576
製品保証引当金	20,400	19,917
その他	426,608	596,718
流動負債合計	23,707,493	24,256,416
固定負債		
長期借入金	6,072,500	6,000,000
リース債務	130,564	139,150
繰延税金負債	7,165,726	8,585,558
役員退職慰労引当金	90,445	74,879
退職給付に係る負債	1,148,884	1,189,240
資産除去債務	134,979	135,392
その他	99,307	99,777
固定負債合計	14,842,407	16,223,998
負債合計	38,549,901	40,480,415
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,837,208	10,837,208
資本剰余金	11,074,224	11,074,224
利益剰余金	27,031,972	27,785,616
自己株式	△307,894	△308,022
株主資本合計	48,635,510	49,389,027
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,163,372	16,512,018
為替換算調整勘定	928,303	1,422,554
退職給付に係る調整累計額	1,509,696	1,505,838
その他の包括利益累計額合計	15,601,372	19,440,410
非支配株主持分	4,328,535	4,351,666
純資産合計	68,565,419	73,181,104
負債純資産合計	107,115,320	113,661,520

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)
売上高	20,318,198	24,006,537
売上原価	18,565,630	21,816,098
売上総利益	1,752,568	2,190,439
販売費及び一般管理費	2,143,757	2,244,317
営業損失(△)	△391,188	△53,878
営業外収益		
受取利息	3,274	5,031
受取配当金	315,687	432,427
為替差益	882,235	921,732
助成金収入	38,167	3,458
その他	26,317	33,046
営業外収益合計	1,265,682	1,395,698
営業外費用		
支払利息	9,955	10,019
固定資産除売却損	2,979	12,280
租税公課	12,028	-
その他	14,901	16,767
営業外費用合計	39,864	39,067
経常利益	834,629	1,302,752
税金等調整前四半期純利益	834,629	1,302,752
法人税等	502,952	447,750
四半期純利益	331,676	855,002
非支配株主に帰属する四半期純利益	65,688	50,847
親会社株主に帰属する四半期純利益	265,988	804,154



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	331,676	855,002
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△880,051	3,350,872
為替換算調整勘定	746,874	583,461
退職給付に係る調整額	7,314	△3,016
その他の包括利益合計	△125,862	3,931,317
四半期包括利益	205,814	4,786,320
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,377	4,643,192
非支配株主に係る四半期包括利益	202,436	143,127

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当社及び一部の連結子会社における税金費用につきましては、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	北米	中国	アジア	合計
売上高					
外部顧客への売上高	13,336,449	1,918,241	2,143,696	2,919,811	20,318,198
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,375,960	11,902	554,252	703,817	2,645,932
計	14,712,409	1,930,143	2,697,948	3,623,629	22,964,131
セグメント利益又は損失(△)	△13,132	△225,927	156,649	95,313	12,902

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

損失(△)	金額
報告セグメント計	12,902
未実現利益の消去等	△4,771
全社費用(注)	△399,319
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△391,188

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社部門に関わる費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	日本	北米	中国	アジア	合計
売上高					
外部顧客への売上高	16,097,316	2,350,030	2,225,049	3,334,140	24,006,537
セグメント間の内部売上高 又は振替高	868,971	32,241	834,240	709,285	2,444,740
計	16,966,288	2,382,271	3,059,290	4,043,426	26,451,278
セグメント利益又は損失(△)	△49,194	15,124	220,753	183,390	370,073

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

損失(△)	金額
報告セグメント計	370,073
未実現利益の消去等	△10,270
全社費用(注)	△413,681
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△53,878

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社部門に関わる費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

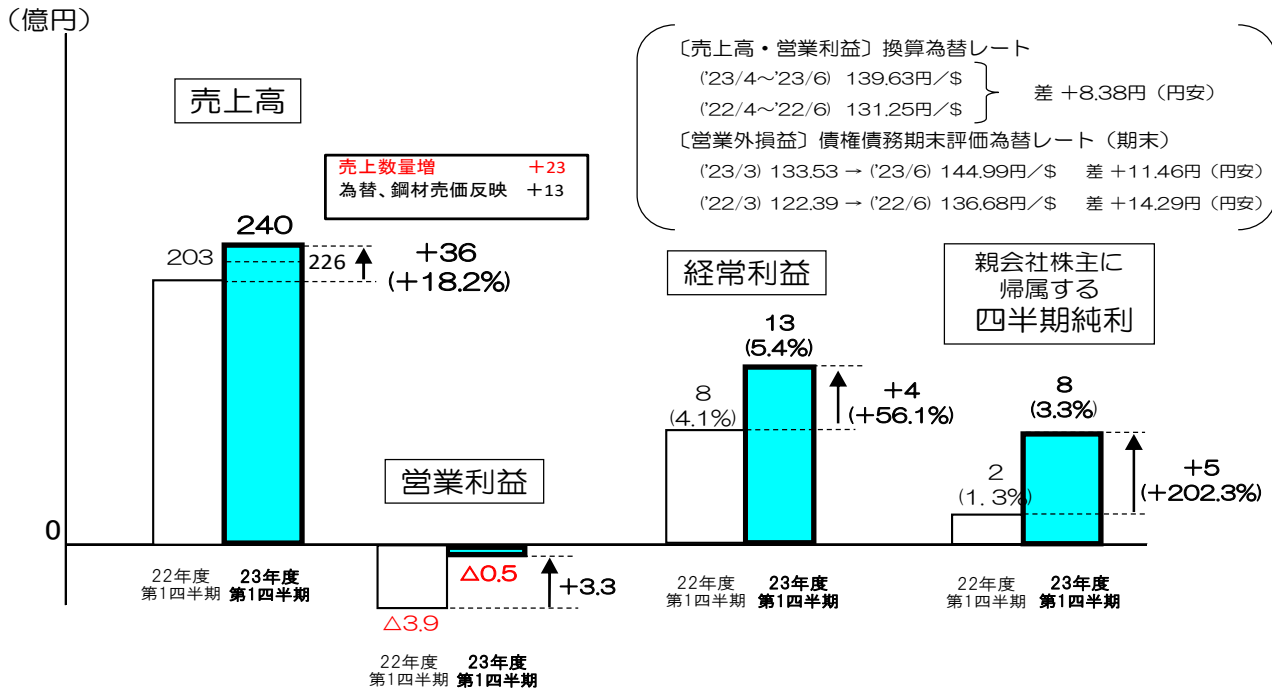
(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

1. 売上高…主要取引先の自動車生産台数が回復したことにより、国内・海外ともに前年同四半期比で増加。
2. 営業利益…売上高の回復と北米地域の黒字化を含むグローバルでの合理化改善により増益。
3. 経常利益…営業損失幅の縮小に加え、外貨建保有資産の評価換算益がプラス収益に振れたことで増益。

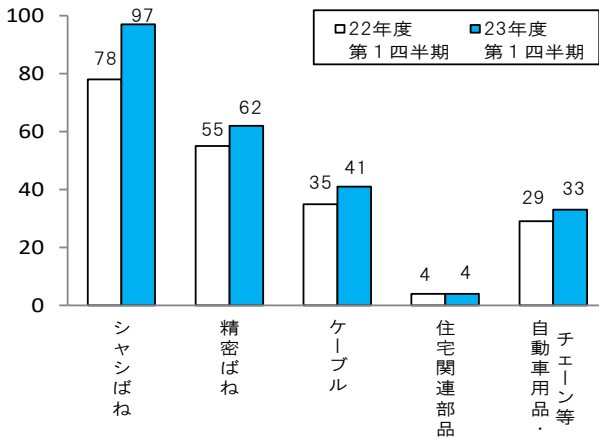
1. 連結決算の状況

(金額単位：億円、単位未満切捨て)



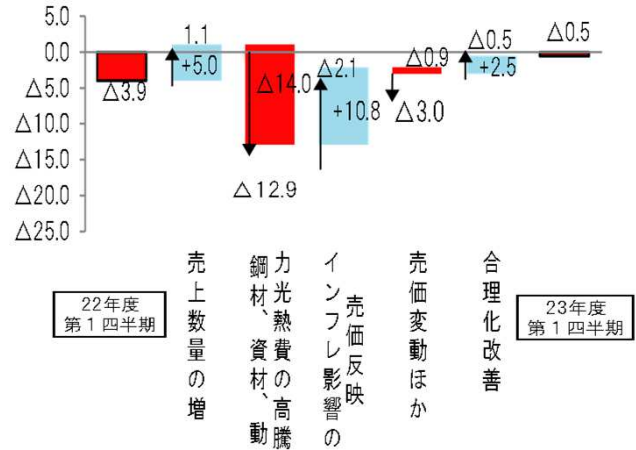
2. 製品別売上高明細

(単位：億円)



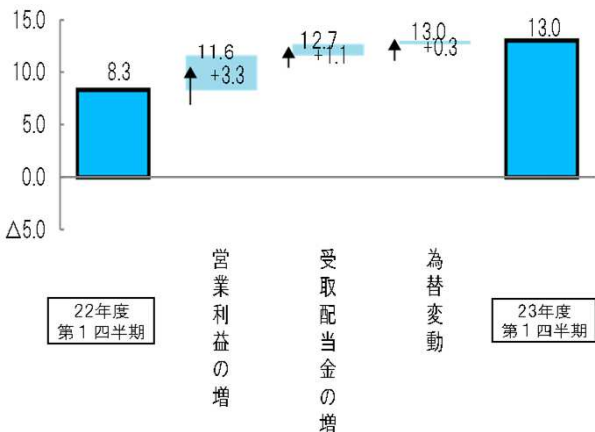
3. 利益の増減要因(対前年同四半期比)

(1) 営業利益又は営業損失(△) (単位：億円)



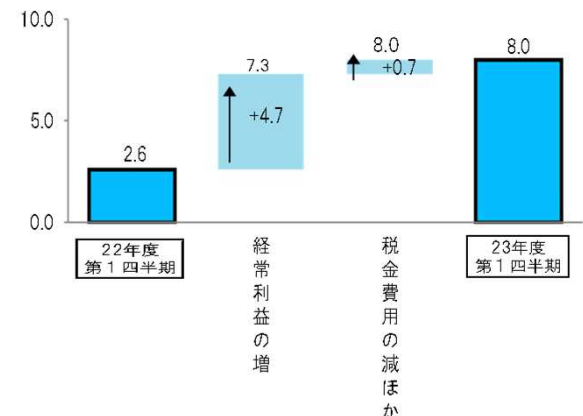
(2) 経常利益

(単位：億円)



(3) 親会社株主に帰属する四半期純利益

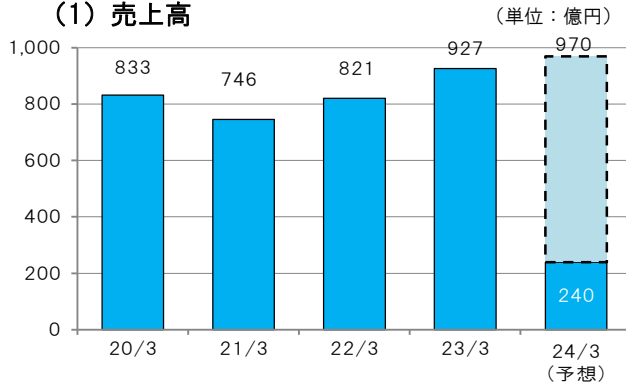
(単位：億円)



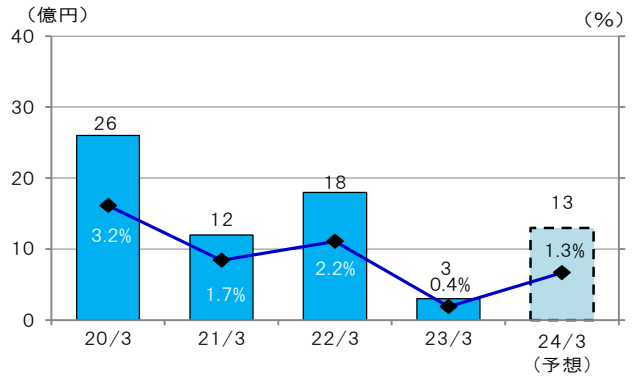
(金額単位：億円、単位未満切捨て)

#### 4. 業績推移

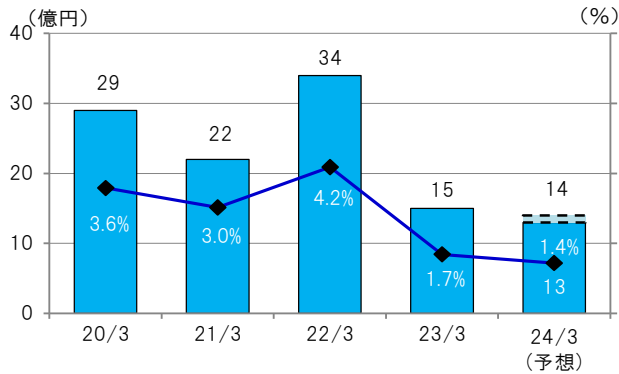
##### (1) 売上高



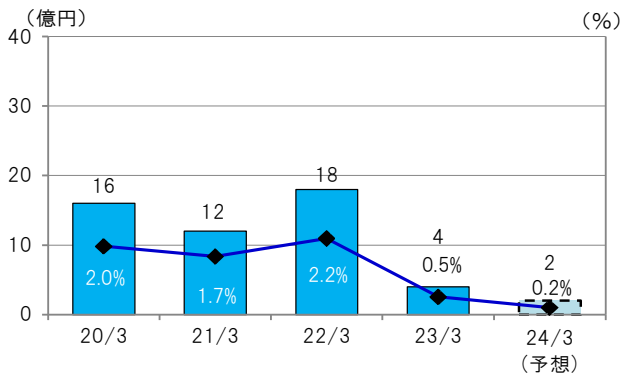
##### (2) 営業利益



##### (3) 経常利益

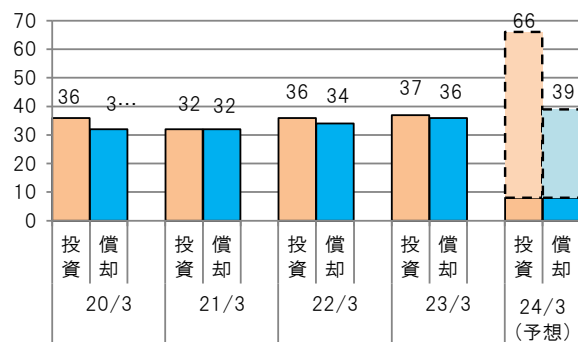


##### (4) 親会社株主に帰属する四半期純利益

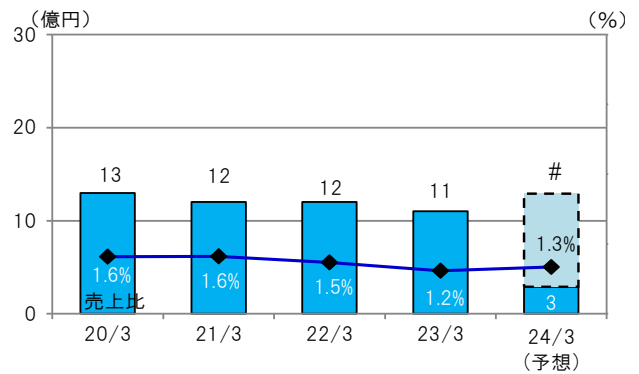


#### 5. 設備投資・減価償却費

(単位：億円)



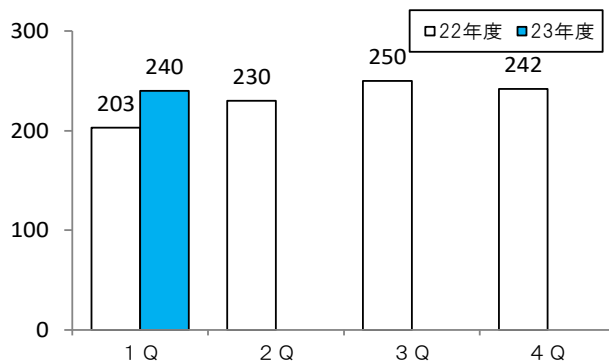
#### 6. 研究開発費



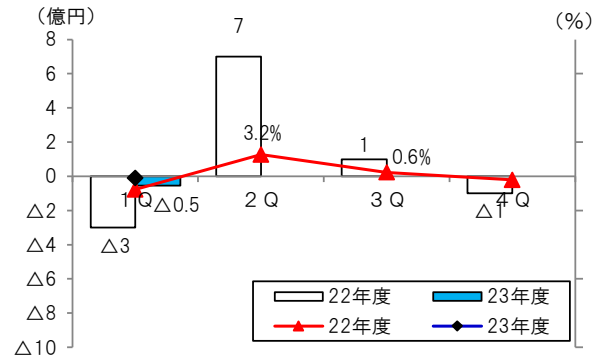
#### 7. 四半期別業績比較

##### (1) 四半期別売上高

(単位：億円)



##### (2) 四半期別営業利益又は営業損失 (△)



(金額単位：億円、単位未満切捨て)

## 8. 貸借対照表

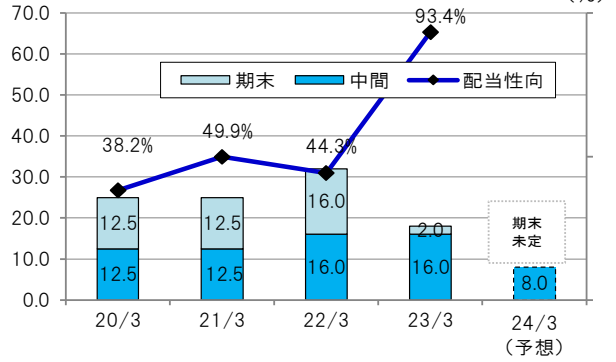
(単位：億円)

科目	資産の部			科目	負債・純資産の部		
	前期末	当期末	増減		前期末	当期末	増減
<b>流動資産</b>	454	464	+9	<b>流動負債</b>	237	242	1
現金及び預金	100	124	+25	買入債務	134	134	+0
売上債権	183	171	△11	借入金	52	52	+0
たな卸資産	143	145	+2	その他	50	55	+5
その他	28	22	△5	<b>固定負債</b>	148	162	+13
				借入金	60	60	△1
				その他	87	102	+14
<b>固定資産</b>	616	672	+55	(負債計)	385	404	+19
有形固定資産	303	310	+6	<b>株主資本</b>	486	493	+8
無形固定資産	1	1	△0	その他包括利益累計額	156	194	+38
投資その他資産	310	359	+49	<b>非支配株主持分</b>	43	43	+1
				(純資産計)	685	731	+46
<b>計</b>	<b>1,071</b>	<b>1,136</b>	<b>+65</b>	<b>計</b>	<b>1,071</b>	<b>1,136</b>	<b>+65</b>

## 9. 配当金・配当性向

(円/株)

(%)



(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

当社は、2021年4月1日を効力発生日として普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。20/3期の期首に当該株式分割を実施したと仮定して、1株当たり配当金を算定しております。